

道

2019年8月15日
(第47号)



小田川

白内障手術が左右とも終わった。遠くを見るのに眼鏡は不要になる。両方とも「1.5」。よく見える。これで夜間や雨天の自動車運転の心配は一応なくなる。▼手術の後、ひとつ困ったことが起こった。前は、眼鏡無しでスマホの画面が見えた。今は見えない。新聞もなんとか読めたけど、もう老眼鏡がなければ駄目。なぜか。それは、白内障手術で新たに入れたレンズによる。遠くを見るレンズにしたからだ。実は、保険適用にはならないが多焦点レンズもある。これだと遠くも近くも見える。でも、緑内障とか他の目の疾患があればこれが使えない。お金もかかる。その両方の理由で、単焦点レンズになった。▼今、僕は、後悔している。右眼はともかく、左の手術は早すぎた。右の白内障は進んでいた。しかし、左はそれほどでもなかった。ところが、3月の手術で右眼が驚くほど綺麗に見えるようになり、それと比べて、左眼の濁りが気になった。「隣の芝生は青い」、「隣の花は赤い」。急いで手術をした。「急いで事は仕損じる」。目先のことに心を奪われ、まだ十分に使える生きた眼をレーザーで碎いてしまった。「後悔先に立たず」。▼人は失って初めて大切なものに気づく、とか。先人はちゃんと諭してくれている。身にしみているはずなのに。

〒710-1301
岡山県倉敷市真備町箭田 5188
TEL. 090-5366-1497
MAIL michi-care@outlook.jp
H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田
椋の木